



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月5日

上場会社名 岩塚製菓株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 郷 芳夫 TEL 0258-92-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	16,735	6.0	487	8.3	2,862	16.9	1,805	19.2
26年3月期第3四半期	15,794	0.1	449	149.3	2,448	79.0	1,514	90.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 4,642百万円 (△1.8%) 26年3月期第3四半期 4,726百万円 (△59.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	314.26	—
26年3月期第3四半期	263.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	115,808	77,030	66.5	13,405.89
26年3月期	109,857	72,374	65.9	12,595.40

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 77,030百万円 26年3月期 72,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,950	4.3	530	21.0	2,560	6.5	1,560	11.4	271.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期3Q	5,995,000株	26年3月期	5,995,000株
27年3月期3Q	248,945株	26年3月期	248,888株
27年3月期3Q	5,746,070株	26年3月期3Q	5,746,203株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済政策の効果や原油価格の影響もあり、企業収益及び雇用・所得環境も改善傾向が続く中、穏やかな景気回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費マインドの弱さや海外景気の下振れ等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは国産米100%のこだわりと、培ってきた加工技術によるおいしさをお客様にお伝えしてまいりました。

売上高につきましては「岩塚の黒豆せんべい」「味しらべ」「田舎のおかきシリーズ」等の主力商品の拡販に集中することにより、増収とともに生産効率の向上にも繋がりました。

また、新潟県産もち米を100%、瀬戸内産青のり、北海道産真昆布と原料にこだわった新製品「田舎のおかきプレミアム 青のり・昆布」につきましても、ご好評をいただいております。

生産面におきましては、好調な「田舎のおかきシリーズ」等のもち仕込みライン増産に向けての設備投資を実施し、最需要期の第3四半期に対応するとともに、生産効率の向上にも繋げてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は167億35百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

利益面におきましても、生産性・歩留まりの向上などにより営業利益は4億87百万円（前年同四半期比8.3%増）、経常利益は28億62百万円（前年同四半期比16.9%増）、四半期純利益は18億5百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited.からの株式配当金21億49百万円を営業外収益の受取配当金に計上しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,158億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して59億50百万円の増加となりました。

流動資産は60億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億4百万円の増加となりました。これは主に、売上債権が6億42百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は1,097億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して53億45百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により39億54百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、387億77百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億93百万円の増加となりました。

流動負債は、44億25百万円で前連結会計年度末と比較して4億74百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が5億50百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は343億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億19百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が11億97百万円増加した一方で長期借入金が3億円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、770億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して46億56百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が28億28百万円、及び利益剰余金が18億20百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年11月7日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が117,877千円減少し、利益剰余金が82,289千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	539,800	477,070
受取手形及び売掛金	3,659,131	4,301,417
有価証券	149,658	95,499
商品及び製品	150,831	185,381
仕掛品	99,014	60,982
原材料及び貯蔵品	386,865	418,861
その他	441,317	496,018
貸倒引当金	△4,322	△7,955
流動資産合計	5,422,297	6,027,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,996,775	4,077,699
その他(純額)	2,590,254	2,938,695
有形固定資産合計	6,587,030	7,016,394
無形固定資産		
	101,771	87,629
投資その他の資産		
投資有価証券	97,295,972	101,250,261
その他	475,852	1,451,770
貸倒引当金	△24,995	△25,008
投資その他の資産合計	97,746,829	102,677,024
固定資産合計	104,435,631	109,781,048
資産合計	109,857,929	115,808,324
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	639,516	772,004
短期借入金	300,000	850,000
未払法人税等	761,496	327,035
賞与引当金	570,981	376,872
その他	1,678,997	2,099,845
流動負債合計	3,950,992	4,425,757
固定負債		
長期借入金	400,000	100,000
退職給付に係る負債	1,096,495	1,006,349
繰延税金負債	31,639,904	32,837,592
その他	395,952	407,640
固定負債合計	33,532,353	34,351,582
負債合計	37,483,345	38,777,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	8,543,843	10,364,058
自己株式	△457,969	△458,299
株主資本合計	11,579,873	13,399,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,874,119	63,702,411
退職給付に係る調整累計額	△79,408	△71,186
その他の包括利益累計額合計	60,794,710	63,631,224
純資産合計	72,374,583	77,030,983
負債純資産合計	109,857,929	115,808,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	15,794,546	16,735,592
売上原価	9,824,854	10,371,887
売上総利益	5,969,691	6,363,705
販売費及び一般管理費	5,519,958	5,876,551
営業利益	449,732	487,154
営業外収益		
受取利息	2,460	14,299
受取配当金	1,940,149	2,184,075
その他	94,375	211,768
営業外収益合計	2,036,985	2,410,142
営業外費用		
支払利息	8,419	3,926
持分法による投資損失	12,040	13,640
その他	17,400	17,360
営業外費用合計	37,860	34,927
経常利益	2,448,858	2,862,369
特別利益		
固定資産売却益	199	179
投資有価証券売却益	10,146	—
特別利益合計	10,345	179
特別損失		
固定資産除却損	2,077	11,471
投資有価証券評価損	—	368
その他	376	277
特別損失合計	2,454	12,117
税金等調整前四半期純利益	2,456,749	2,850,431
法人税、住民税及び事業税	968,922	949,819
法人税等調整額	△26,716	94,844
法人税等合計	942,206	1,044,664
少数株主損益調整前四半期純利益	1,514,543	1,805,767
四半期純利益	1,514,543	1,805,767



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,514,543	1,805,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,211,917	2,828,292
退職給付に係る調整額	—	8,222
その他の包括利益合計	3,211,917	2,836,514
四半期包括利益	4,726,460	4,642,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,726,460	4,642,281
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。